

# 魚沼民商だより

2017年

7月 10日  
第2061号

発行 新潟県魚沼市板木  
電話 025(792)3064  
e-mail:umisyo@rose.ocn.ne.jp  
946-0032

NO. 5613 P. 1/1

## 魚沼民商共済会

### 第33回定期総会を開催

7月2日、新林屋(塩沢)にて、魚沼民商共済会第33回定期総会が開かれました。

総会では「Jの1年間での見舞金・祝金は申請件数の3件、支給額644万5千円でした。毎秋に全会員対象の大腸カancer検診の取り組みでは160人が受診し、13人の方が陽性反応(※再検査が必要)でした。また健康づくりと仲間どうしの交流の場として、ボウリング大会とリンク狩りバスツアーやを行い、年々増して大盛況となっています」と、民商・共済会運動はいのちと健康を守る活動に、仲間どうしの助け合いの輪を広げ、民商運動そのものを豊に発展させていることが報告されていました。総会方針案では「あらためて全商連共済会の歴史と理念、優位性を学び、共済会運動への誇りと確信を深める必要があります」と強調していました。



宮崎共済会理事長から新役員のあいさつ



高橋会長から広神支部へ拡大表彰授与

## 魚沼民主商工会

### 第50回定期総会を開催

7月2日、新林屋(塩沢)にて、魚沼民主商工会第50回定期総会が開かれ、今総会の成功のために、県連(新商連)の青木敦志事務局長、日本共産党魚沼地区委員会の川辺きのい地区委員長が駆け付けてくださいました。

高橋春治会長は、「Jの1年間を振り返りながら、特に「今の国会は余りにも酷すぎる。安倍首相は森友・加計疑惑から国民に対して不誠実な態度をとるだけではなく、内心の自由、思想信条の自由、結社の自由などを踏みにじり、市民や団体への弾圧立法として悪用される危険性のある共謀罪法案を強行成立させました。私物化している国会運営、税金の集め方と使われ方、そして富裕層だけに田を向けている経済政策などこんな政治を許すわけにはいきません。きたる総選挙では厳しい審判を仰ぐしかありません」とあいさつで強調していました。

総会は①活動報告・方針案、②決算・予算案、会計監査報告、③役員選考委員会報告などが提出され、すべて全会一致で採択されました。今総会で宮崎新一(理事長)、関健太郎(副理事長)、水沢行雄(副理事長)、星野忠明(会計)、猪又禎智(専務理事)の三役が選出されました。

て、今総会を盛勢で迎えた」とから表彰状と金一封が授与されました。

総会は①報告及び運動方針案とまとめ報告、規約の改正について、②決算報告・予算案、会計監査報告、③役員選考委員会報告などが提出され、すべて全会一致で採択されました。

今総会で高橋春治(会長)、岡村雅夫(副会長)、宮崎新一(副会長)、中沢俊彦(副会長兼財政部長)、須田光則(事務局長)の三役が選出されました。

## 7月豪雨被災会員へ見舞金を届けます

7月初旬から続いている集中豪雨は県内各地で大きな被害をもたらし、この小千谷魚沼地域でも災害警戒本部を設置する程でした。災害に遭われました皆さんには心より、お見舞い申し上げます。県連は、急きよに豪雨で被災された会員(※床下浸水以上・土砂災害等の実害が対象です)に見舞金を届けることになりました。

これから支部を中心に豪雨被害の状況を聞き取る調査等が行われます。被災された会員は即支部長に連絡くださるよう、宜しくお願ひします。

2面もご覧ください!

### 法律相談のお知らせ

日 時	7月 13日(木)
午後1時より	
会 場	民商事務所
弁護士	大澤 理尋 先生 (新潟中央法律事務所)
相談料	3,000円
※事前の予約制です。早めに民商事務所までご連絡ください。	